

JIS

ウ イ ン ド ラ ス

JIS F 6714-1995

(2006 確認)

平成 7 年 3 月 28 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

船舶部会 甲板補機専門委員会 構成表 (昭和58年12月1日制定のとき)

	氏名	所属
(委員長)	成毛竹夫	財団法人日本海事協会
	片岡栄夫	運輸省船舶局
	大久保和夫	工業技術院標準部
	草野博	財団法人日本船舶標準協会
	柏木十三郎	株式会社アジア船舶工業社
	岡沢治	川崎重工業株式会社西神戸工場
	福永靖夫	三菱重工業株式会社原動機事業本部原動機開発部
	夫津木武	辻産業株式会社技術部
	奥山孝志	社団法人日本中型造船工業会
	奥田清人	株式会社福島製作所船用基本設計部
	中西一雄	日本鋼管株式会社本社造船基本設計部
	吉田真哉	三井造船株式会社船舶海洋プロジェクト事業本部
	平野泰直	石川島播磨重工業株式会社船舶事業本部船舶設計室第一船舶設計部
	森川卓	社団法人日本船主協会
	長谷川和男	株式会社上野運輸商会
	山川信雄	林兼造船株式会社横須賀造船所
	砥石研治	日本郵船株式会社工務部
	今井弘次	住友重機械工業株式会社船舶海洋鉄構事業本部第一設計部
	山名俊茂	大阪商船三井船舶株式会社工務部
	百合草正韶	船舶整備公団
(事務局)	黒河亀千代	工業技術院標準部機械規格課
	武藤晃雄	工業技術院標準部機械規格課
(事務局)	高橋 潔	工業技術院標準部機械規格課 (平成7年3月28日改正のとき)

主務大臣：運輸大臣 制定：昭和58.12.1 改正：平成7.3.28

官報公示：平成7.4.18

原案作成協力者：財団法人日本船舶標準協会

審議部会：日本工業標準調査会 船舶部会 (部会長 上田 雄司)

この規格についての意見又は質問は、運輸省海上技術安全局技術課 (〒100 東京都千代田区霞が関2丁目1-3) 又は工業技術院標準部機械規格課 (〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

ウ イ ン ド ラ ス

F 6714-1995

Windlasses

1. 適用範囲 この規格は、外洋を航行する船に装備する電動、油圧及び蒸気駆動ウインドラス（以下、ウインドラスという。）について規定する。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS F 3301 アンカー

JIS F 3303 フラッシュバット溶接アンカーチェーン

2. 対応国際規格：ISO 4568 Shipbuilding—Sea—going vessels—Windlasses and anchor capstans

2. 用語の定義 この規格で用いる主な用語の定義は、次のとおりとする。

- (1) 使用荷重 アンカーチェーンの呼び径と等級によって決まる荷重で、鎖車にかかる接続方向の引張力 [4.(2) 参照]。
- (2) 過負荷荷重 一時的に必要な、鎖車にかかる巻き上げ可能な最大荷重 [4.(3) 参照]。
- (3) 保持荷重 鎖車ブレーキ装置が、保持すべきアンカーチェーンにかかる静的最大荷重 [4.(4) 参照]。
- (4) 定格速度 アンカーチェーン82.5 m (3連) が水中にあり、アンカーが海底についていない状態から55 m (2連) を巻き上げる間の平均速度 [4.(6) 参照]。
- (5) アンカーチェーンの破断試験荷重 対象とするアンカーチェーンの呼び径と等級に対してJIS F 3303に規定するアンカーチェーンの破断試験荷重。

3. 種類 ウインドラスの種類は、構造によって区分し、次の表1のとおりとする (付図1参照)。

表1

種類記号	種類	構造
1形	一体形ウインドラス	1組の駆動機を中央に、鎖車部をその両端に配置するもの。
2形	片玄形ウインドラス	1個の鎖車と1組の駆動機からなるウインドラスで、左右玄にそれぞれ装備するもの。
3形	片玄形鎖車ユニット (外部単数駆動機駆動)	1組の外部駆動機によって駆動される1個の鎖車をもつ片玄形鎖車ユニットで、左右玄にそれぞれ装備するもの。
4形	片玄形鎖車ユニット (外部複数駆動機駆動)	2組の外部駆動機によって駆動される1個の鎖車をもつ片玄形鎖車ユニットで、左右玄にそれぞれ装備するもの。
5形	キャプスタン形ウインドラス	垂直軸に取り付けた鎖車を駆動するもの。
6形	連結形ウインドラス	1個の鎖車と1組の駆動機からなるウインドラス2台を軸継手で連結し、1個の鎖車をいずれの駆動機によっても駆動できるもの。

備考 2形及び3形では、右勝手と左勝手とがあり、ウインドラスを操作側から見た場合に鎖車の駆動機が鎖車の右側にあれば、そのウインドラスを右勝手という。同様に駆動機が鎖車の左側にあれば、そのウインドラスを左勝手という。

なお、右勝手は右玄用、左勝手は左玄用を必ずしも意味するものではない。